

## 令和4年度 実技講習会報告書(指示・統一事項)

2022.5.29 (日) 9:20~11:20

台東区生涯学習センター507研修室

### ①審判模範実演の動画作成について

**作成については前向きに検討し、人材・スキル・設備等準備が必要。**

### ②競技中の判定について (再確認事項)

- ・アタックしたボールがネットにぶつかり、変形したボールの一部分が白帯を超え、相手選手に触れた場合、ボールの中心点が白帯以下の場合ブロック(ワンタッチ)とみなさないのか？

**相手側コートに白帯から出ているボールの一部分に相手選手が触れている時点でワンタッチの判定とする。**

- ・線審が反則に気づき、フラッグを振ったが主審が気づかない場合、ボールデッド後に再度振ったが、気づかない場合、主審へ申し出に行ってもよいのか？

**ボールデッド後に定位置で、審判団及び選手が気づくまで再度振り続ける。**

- ・質問後反則を取る場合の吹笛は？ (平成21年度統一事項)

**再度吹笛(やや長め)し、原因シグナルおよびポイント(サイドアウト)シグナルを行う。**

### ③その他

- ・指定審判服をズボンの上に出していいか(要望) (審判の手引き P8 3. 審判員の服装写真参照)

**試合運営と厳正な判定を司る審判員として、審判服の望ましい着用(ズボンの中へ挟み込む)が求められる。**

**帯同審判員のズボンの形状について、ふさわしくないと認めた都度指導し、来期細部要項に記載する。**

- ・JC岩手大会における、コロナ感染防止対策

**審判要項作成時の感染状況により、試合運営方法・感染防止対策の検討を行う。**

### \*統一事項

- ①アンテナの外側を通過しようとしている時のボールの位置、および処理時の体の位置、処置後の体の位置について明確にしたい。

**ボールがアンテナの外側とセンターライン想像線から、相手コート側に向かっている時、相手チームのプレーを妨害しない限り、ボール全体がセンターライン想像線を越えるまでプレーすることができる。**

**ボールがセンターライン想像線に触れた(通過してない)時点は、ボールはなおインプレーの状態である。**

- ②サービス開始の吹笛後、片手でボールを持ち、手からボールが離れていない状態で

もう一方の手でボールに触れたり、両手に持ちかえたり叩いたりする行為はドリブルの反則になるか？

**支持手からボールが離れた時点でトスアップとなるので、反則には当たらない。**

- ③試合中における主審の安全と正常な判定状態を確保するために、インターフェアを新たに導入する。

**インプレー中に選手が主審および審判台に触れたとき。**

副審・線審・得点掲示員には適用しない。

第29回ジャパンカップビーチボール選手権いわて・奥州大会より施行。

【令和5年3月18日(土)・19日(日)開催予定】